

高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の
てんねんきねんぶつ
天然記念物

かんけい じょうほう 関係のある情報

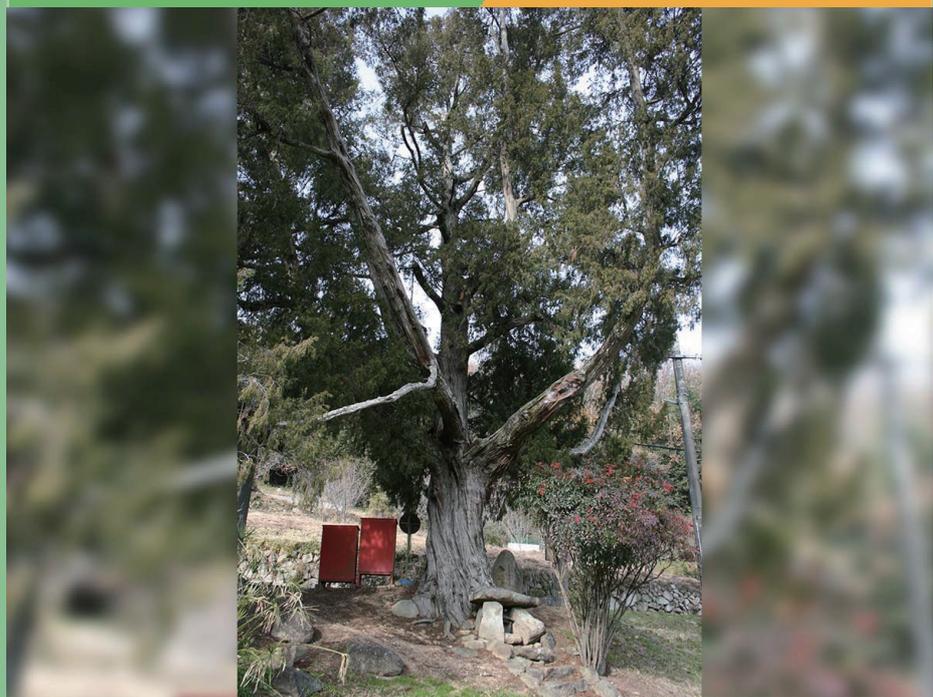
【場所】 笠岡市走出字池平
【時代】 樹齢300年以上
【指定年月日】 平成2年2月26日
【所有】 笠岡市
【見学】 可



いだちのねずのき 井立のネズの木

かんけい しまち
関係する市町

かさ おかし
笠岡市



てんねんきねんぶつ この天然記念物について

はしりで いだちいけ
走出の井立池という大きな池の北西岸に、一本のネズの木が
立っています。南は斜面、北は道路に挟まれているものの、木
の生育状況は非常に盛んです。木の根元には、塞の神の祠が
あり、神木として祠とともに地区住民の信仰の対象となってい
ます。また、このネズの木は風邪の神様でもあり、手を合わせ
ると、咳が止まるとも言われています。

しゅうい しゅうい すいていじゅれい
幹の周囲2.95m、根元周囲4.1m、高さ約15m、推定樹齢300
年以上で、ネズの木としては、県下でも3本の指に入る巨木に数
えられています。